

平成30年度埼玉の子ども 10万人体験活動

白岡市立篠津小学校

稻作体験



第5学年

特色

- 每年学校の近くで借りている田んぼを使って5年生が稻作体験を行っている。田植えから稲刈りまで体験をしている。
- 稲刈りで収穫した米は、家庭科や総合的な学習の時間で活用し、わらは縄ない体験の材料として活用している。

児童の 感想

- 最初はなかなか植えるのがむずかしかったけど、やっていくうちに上手に出来るようになってうれしかった。
- 手で植えた後、機械で植えるところを見学したが、あまりの早さに驚いた。昔の人はこのような大変な作業をしていてすごいなと思った。

成果

- 稲作を体験することにより、稻作の大変さを実感することができ、米を大切にしようという意識が高まった。
- 友達と協力して行うことにより、仕事がスムーズに進むことが体感でき、協力して作業することの重要さがわかった。